## 令和6年度

## ふくしま絆ふれあい支援事業

## ふくしまを十七字で奏でよう

平成14年度より実施している本事業は今年で23年目を迎えました。

今年度は「想いを繋ぎ 想いを届ける 十七字」のキャッチフレーズの下、「絆部門」「ふるさと部門」の2部門で作品を募集しました。県中域内では絆部門では5,322組、ふるさと部門では2,085組、合わせて7,407組の方々から御応募いただきました。御協力をいただきました市町村及び市町村教育委員会、幼・保、こども園、小・中・義務教育学校、県立各学校、公民館、そして選考に御協力いただきました福島県公立学校退職校長会の皆様に改めて感謝申し上げます。

さて、9月27日に行われた県中域内第一次選考会では、福島県公立学校退職校長会県中域内各支部より20名の皆様に選考委員としておいでいただきました。厳正な選考の結果、絆部門より262組、ふるさと部門より102組の優良作品を選定していただき、県の第二次選考会へ送ることができました。第二次選考会を経て、県中域内からは19組の優秀な作品が最終選考会へと選出されました。11月8日の最終選考会の結果、県中域内から優秀賞に1組、佳作に5組の計6組が入賞を果たしました。

寄せられた多くの作品には、家族や友達、地域の方など身近な人たちとの何気ない日常の会話、感謝の気持ちや改めて感じた相手への思い、おもわず笑顔になってしまうような温かいふれあい、また、ふくしまの自然が織りなす風景や食べもの、ふるさと「ふくしま」の復興への願いなどが五・七・五の十七文字に込められていました。

県中教育事務所では、これらの入賞作品や域内の第一次選考会にて通過した作品を多くの方々に見ていただきたく、作品集を発刊することにしました。この作品集を御覧いただいて、子どもたちの瑞々しい感性や子どもたちを見守る身近な人々の思いや願い、家庭や地域の絆を感じ取ってもらえることを願っております。

令和6年12月

福島県教育庁県中教育事務所長 齋藤 仁道

## 是中域內基準伝達式



R6.12.12 郡山市立郡山第四中学校 (佳作、学校賞)



R6.12.12 郡山市立郡山第一中学校 (優秀賞、奨励賞)



R6.12.12 郡山市立薫小学校 (佳作)



R6.12.16 古殿町立古殿小学校 (佳作、奨励賞、学校賞)



R6.12.16 石川町立石川小学校 (佳作、学校賞)



R6.12.17 郡山市立安積第三小学校 (佳作)